

学校給食の放射性物質測定結果

10月8日学校給食調理済み食材(白沢調理場)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	未検出	2.7 Bq/Kg	—
放射性セシウム 134	未検出	4.2 Bq/Kg	
放射性セシウム 137	未検出	3.8 Bq/Kg	

* 未検出

未検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

* 放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品:100Bq/Kg)との比較は、セシウム134とセシウム137を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品毎に別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1. 検査食品(調理済み給食)

(1) パーカーハウス

(使用食材)小麦粉(アメリカ産、カナダ産)

(2) カレーコロッケ

(使用食材)カレーコロッケ(国内産)

(3) フレンチサラダ

(使用食材)ブロッコリー(エクアドル産)、カリフラワー(エクアドル産)、きゅうり(群馬県産)、赤ピーマン(アメリカ産)、ホールコーン(ベトナム産)

(4) ジュリエヌスープ

(使用食材)ベーコンショルダー(川場村産)、キャベツ(昭和村産)、にんじん(北海道産)、たまねぎ(白沢町産)、こまつな(熊本県産、大分県産)、セロリー(長野県産)

(5) ぶどう

(使用食材)ぶどう(白沢町産)

2. 調理場所…白沢調理場

3. 調理日…令和元年10月8日

4. 測定日…令和元年10月8日

5. 測定方法

消費生活センターの簡易測定器

測定機器…NaI(Tl)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300

を用いた簡易測定(測定時間：30分)